

# しんとみ ニュース

## 伊藤酒屋が宮崎県地域経済振興100年企業顕彰を受賞

11月15日(火)、県庁において宮崎県地域経済振興100年企業顕彰授賞式が行われ、本町からは伊藤酒屋が受賞しました。



この顕彰は、長年に渡る企業活動により、経済振興や発展に寄与した企業の功績をたたえ、県経済活性化に繋げることを目的に、宮崎県が今年度創設したものです。今年で創業130年を迎えた伊藤酒屋は、町内農家と共同で甘酒を開発するなど、地域に根ざした事業等も評価され、今回の受賞となりました。顕彰を受けて、5代目となる代表の伊藤寛人さんは、「今後も歴史に負けない酒屋にしたい」と抱負を語っていました。

## 児湯農業協同組合が新富町へカーブミラーを寄贈



11月4日(金)、児湯農業協同組合様から、カーブミラーを寄贈していただきました。寄贈式では、児湯農業協同組合の豊岐組合長から、小嶋町長へ目録が手渡され、小嶋町長が「台風14号の影響で、多くのカーブミラーが損傷したところでした。町内の交通事故防止のため、有効に活用させていただきます。」とお礼の言葉を述べました。ご寄贈いただいたカーブミラーは、損傷したところの交換や、必要などころへ新たに設置していく予定です。

## 伝統芸能！民謡民舞

### 宮崎県連合大会が

### 開催されました

新富町文化会館において令和4年度民謡民舞宮崎県連合大会が開催されました。

民謡民舞は古くから日本各地で育まれてきた伝統芸能で、地域の祭りごとなど生活の中で、様々な経緯を経て発展してきました。ステージに立った参加者は、これまで練習してきた民謡独特の張りのある伸びやかな歌声を披露し、会場内に響き渡りました。大会は7部門で競われ、優勝者は来年10月に開催される全国大会への出場権が与えられるとのことです。



## 児湯郡障がい者(児)福祉スポーツ大会 開催!

11月17日(木)、新富町体育館で3年ぶりとなる「児湯郡障がい者(児)福祉スポーツ大会」が開催されました。



郡内町村から約200名の参加者が集い、大会が大いに盛り上がりました。開会式では新富町の「こころの駅ハッピーパーク」の石田庄司さんが「けがなく正々堂々とプレイします」と選手宣誓を力強く行いました。競技はオリジナルで、高齢の方や障がいを持った方でも安心して楽しめる競技内容となっていました。来年も、皆さんが安心して参加できる大会となるよう心から願っています。

## 指定介護サービス包括型

### グループホーム青空が開所しました

11月21日(月)、「指定介護サービス包括型 グループホーム青空」の開所式が行われました。



当施設は男性8名、女性8名計16名の入所が可能で、現在、15名が入所されています。また、入所者の個室とは別に、緊急対応用の個室が一部屋完備されています。

同施設を運営する特定非営利活動法人ハッピーデイズの清岩男代表は、「入所者が災害にあっても安定して継続的に生活ができ、地域とのつながりを大切にしたい」と抱負を述べられました。